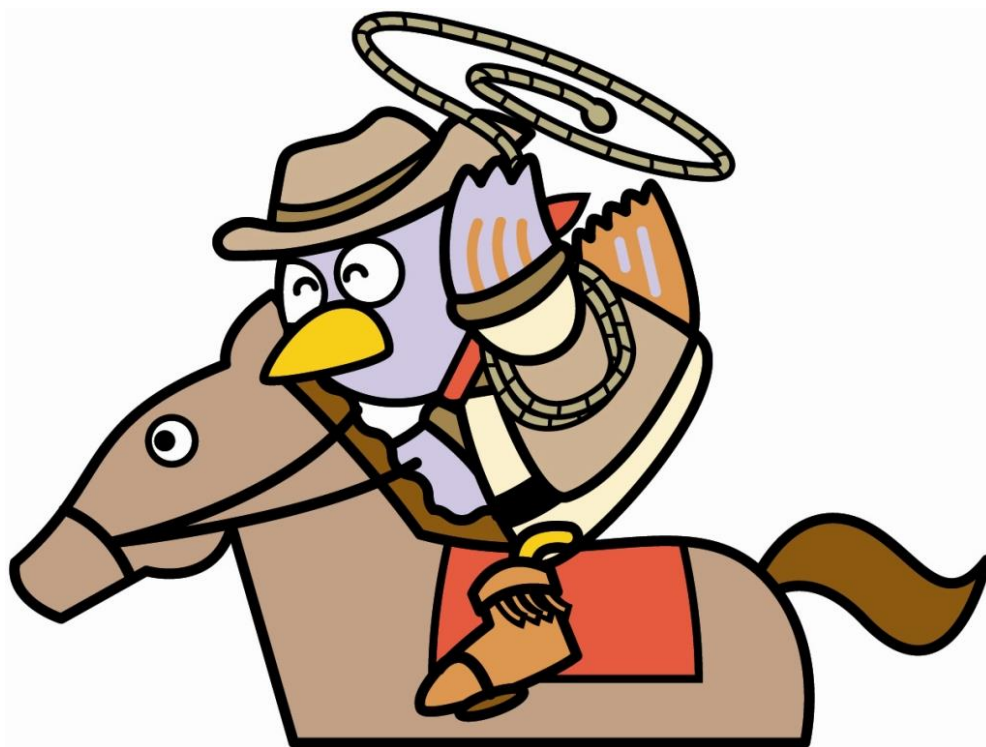


アメリカ合衆国

# オハイオ州との 交流の概要

<平成2年（1990年）10月22日姉妹提携>



埼玉県マスコット「コバトン」  
(姉妹友好州省・オハイオ州バージョン)

彩の国  埼玉県

# 目 次

1	オハイオ州の概要	1
2	オハイオ州の地図	5
3	オハイオ州との交流のあゆみ	6
4	オハイオ州との主な交流事業	11
5	関係機関一覧	13

# オハイオ州の概要

## 1 位置

オハイオ州は、アメリカ合衆国中西部と呼ばれる地域（地図上では東北部）に位置し、北部はミシガン州及びエリー湖、西部はインディアナ州、南部はケンタッキー州、東部はペンシルベニア州、南東部はウエストバージニア州とそれぞれ接しており、北緯39度6分から41度29分の間位置しています。

また、イリノイ、インディアナ、ミシガン、ミネソタ、ウィスコンシンの5州とともに五大湖地域を構成しています。

## 2 面積

116,096 K<sup>m</sup><sup>2</sup>（埼玉県の約30倍、北海道と四国を合わせた面積に相当）

## 3 人口

11,785,935人（2023年）

（埼玉県人口7,327,297人（2024年2月）の約1.6倍）

## 4 州都

コロンバス市（人口 907,971人[2022年]）

## 5 地勢

州の大半は平坦ですが、南東部はアパラチア山系につながり、オハイオ川が蛇行し、丘や傾斜のある平原も多い地形となっています。西半分の中央低地は肥沃な農業地帯です。

州の最高地点は、ローガン・カウンティのキャンベル・ヒルで472m、最低地点はオハイオ川の南東河岸で139mです。

## 6 気候

コロンバスの平均気温 1月：-5.0~2.0℃

7月：19.0~29.0℃

オハイオ州の年間降水量 1,396mm（2011年）

## 7 州の象徴など

州の動物 オジロジカ

州の花

赤いカーネーション

州の鳥 ショウジョウコウカンチョウ

州の木

オハイオトチノキ

州の昆虫 テントウムシ

州の飲み物

トマトジュース

## 8 歴史

1669年	フランス人 ラ・サールがオハイオ川を初めて探検する。
1763年	ルンチ・インディアン戦争(1754~63年)を経て、英国領となる。
1783年	米国領となる。
1787年	ノースウェスタン・テリトリーが形成される。
1788年	マリエッタに入植地が建設され、ノースウェスタン・テリトリー ーの中心地（首都）とされた。
1789年	シンシナティに入植地が建設された。
1803年	アメリカ合衆国に加盟（合衆国17番目の州）。

## 9 政治・司法

### (1) 立法

州議会は、上院、下院の二院制を採用しています。

上院 任期4年 33議席（共和党 26、民主党 7）

下院 任期2年 99議席（共和党 67、民主党 32）

### (2) 行政

知事 マイク・デワイン氏（共和党）

任期：2019年1月～

（知事の任期は4年で連続2期まで再選が可能。）

### (3) 司法

州最高裁は長官を含め7人の裁判官により構成される。任期6年。

## 10 経済・産業

### (1) 経済全般

州内総生産 8,614億ドル（約130兆714億円）（2023年）

1人当たり所得 約57,777ドル（約872万4327円）（2022年）

※レートは1ドル≒151円（2024年3月現在）で計算

### (2) 工業

全米有数の工業州で、自動車産業はミシガン州に次いで活発です。州内には、GM、フォード、ダイムラー・クライスラーの自動車組立工場があり、ホンダも組立工場を運営しています。最近では、航空・宇宙産業、医療機器、ポリマー等の新素材産業などの先端技術の振興にも力を注いでいます。

### (3) エネルギー産業

オハイオバレーに位置するユティカとマーセラスで生産されるシェールガスは、2011年以降全米で生産されるシェールガスの85%を占めています。エタノールの生産は全米8位(2017年)。

(4) 農 業

全米有数の穀倉地帯です。大豆（全米第5位:2023年）、トウモロコシ（全米第7位:2023年）を中心に生産しており、トマト（全米第4位：2023年）、卵（全米第3位:2022年）や鶏肉、チーズなど生産も盛んです。

## 11 教育・文化

(1) 教 育

州内には200の大学・短期大学があり、そのうち14が公立大学です。

(2) 文 化

博物館や美術館は州内に300以上あり、中でもシンシナティ美術館や東洋美術の逸品が多数展示されているクリーブランド美術館は有名です。

また、音楽では、シンシナティ交響楽団やクリーブランド・オーケストラが有名です。

(3) スポーツ（州内にホームグラウンドがあるプロチーム）

ア 野 球

シンシナティ・レッズ、クリーブランド・ガーディアンズ

イ アメリカンフットボール

シンシナティ・ベンガルズ、クリーブランド・ブラウンズ

ウ バスケットボール

クリーブランド・キャバリアーズ

エ アイスホッケー

コロンバス・ブルージャケッツ

オ サッカー

コロンバス・クルー

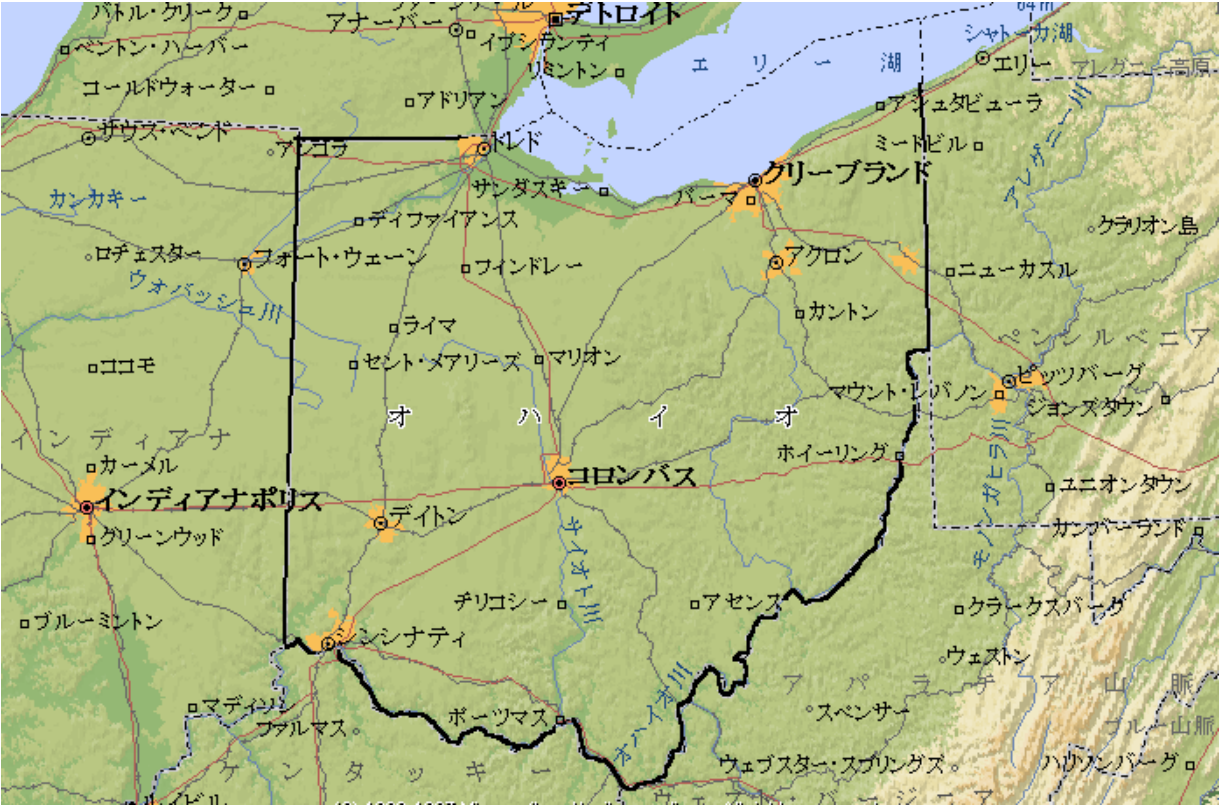
## 12 埼玉県内の自治体とオハイオ州内の自治体の姉妹友好交流

自治体名	提携先	提携年月日
埼玉県	オハイオ州	1990(平成2)年10月22日
狭山市	ワージントン市	1999(平成11)年11月1日

### 13 日本国内の自治体とオハイオ州内の自治体の交流（上記以外）

自治体名	提携先	提携年月日
神奈川県 大磯町	デイトン市	1968(昭和43)年 9月19日
兵庫県 淡路市	セントメリース市	1986(昭和61)年 4月17日
京都府 八幡市	マイラン村	1986(昭和61)年 8月12日
岐阜県 岐阜市	シンシナティ市	1988(昭和63)年 5月11日
岡山県 高梁市	トロイ市	1990(平成 2)年 5月 4日
宮城県 大崎市	ミドルタウン市	1990(平成 2)年10月18日
三重県 鈴鹿市	ベルフォンテン市	1991(平成 3)年 8月 7日
福島県 檜葉町	ユークリッド市	1993(平成 5)年 5月30日
兵庫県 洲本市	ヴァンワート市	1996(平成 8)年 2月14日
兵庫県 南あわじ市	セライナ市	1996(平成 8)年 4月13日
兵庫県 播磨町	ライマ市	1999(平成11)年 3月16日
愛知県 豊橋市	トリード市	2000(平成12)年 4月29日
福島県 田村市	マンスフィールド市	2000(平成12)年10月21日
栃木県 益子町	ダブリン市	2015(平成27)年12月15日
山形県 酒田市	デラウェア市	2017(平成29)年 4月19日

# オハイオ州地図



## オハイオ州との交流のあゆみ

- 1985(昭和60)年 9月 知事を団長とする「埼玉県経済同友会北米産業視察団」がオハイオ州のアメリカ・ホンダ社を視察。
- 1985(昭和60)年11月 クリスティ オハイオ州コロンバス市商工会議所会頭が来県。
- 1988(昭和63)年 9月 セレステ オハイオ州知事が来県、正式な友好関係の樹立を要請。
- 1989(平成元)年10月 埼玉県オハイオ州現地調査団を派遣。
- 1989(平成元)年12月 オハイオ州のアパラチア・ビジネス視察団が県内視察のため来県。
- 1990(平成 2)年 3月 ウォーターマン オハイオ州開発局国際貿易部長が来県、姉妹提携締結の早期実現を要請。
- 1990(平成 2)年 5月 セレステ オハイオ州知事が来県、知事及び県議会議長との間で「友好の確認書」に調印し、早期に姉妹提携を行うことで合意。
- 1990(平成 2)年 8月 副知事を団長とする「埼玉県オハイオ州友好訪問団」、「日米友好埼玉県議会議員連盟親善訪問団」、(財)埼玉県国際交流協会派遣の親善訪問団4団(川本町及び皆野町の民踊団2団も含む)がオハイオ州を訪問、オハイオ・ステート・フェアに参加。  
オハイオ州から英語指導助手6名を招致。
- 1990(平成 2)年10月 知事を団長とする「埼玉県オハイオ州姉妹提携調印団」がオハイオ州を訪問、10月22日に「姉妹提携に関する協定書」に調印。  
埼玉県オハイオ州英語指導助手交流事業(OSET)が開始。  
スカラシップ(奨学生派遣)事業(OSUS)が開始。
- 1991(平成 3)年 7月 オハイオ州からの企業研修生受入れ事業(OSCI)が開始。
- 1991(平成 3)年 9月 埼玉県海外航空博物館連携調査団が、所沢航空記念館建設準備のためオハイオ州のデイトン航空博物館を訪問。  
埼玉県オハイオ州労働福祉事情視察団が、オハイオ州の労働事情調査のため、オハイオ州産業関係局、労使協調課を訪問。
- 1991(平成 3)年11月 クリーブランド・ジャズ・アート・アンサンブルが来県、さいたま国際フレンドシップ音楽祭に参加。
- 1992(平成 4)年 9月 ボイノビッチ オハイオ州知事一行(10名)が来県。
- 1992(平成 4)年10月 埼玉県議会親善訪問団(14名)がオハイオ州を訪問。



- 1992(平成 4)年12月 県職員 1 名を 1 年間オハイオ州に派遣。(海外事務所実態調査)。
- 1993(平成 5)年度 経済ミッションを開始。(～7年度)  
ボランティア交流を開始。(～12年度)
- 1993(平成 5)年 8月 知事を団長とする埼玉県北米中米親善訪問団がオハイオ州を訪問。  
本県で開催した第17回全国高等学校文化祭にオハイオ州の高校生16名、役員3名がバトントワリングで参加。
- 1993(平成 5)年10月 高校生海外セミナーとして、高校生など22名をオハイオ州に派遣。
- 1994(平成 6)年度 交換美術展(アメリカ現代美術の紹介)を開催。  
埼玉県 : 近代美術館  
オハイオ州 : コロンバス市ライフ・ギャラリー
- 1994(平成 6)年 3月 大宮ソニックシティにある埼玉県パスポートセンター内にオハイオ州物産コーナーを設置。
- 1994(平成 6)年 9月 国際捜査等の研修のため、本県の警察職員 2 名を 3 か月間オハイオ州コロンバス市警に派遣。
- 1994(平成 6)年10月 オハイオ州商務長官が来県、県営長瀬小坂団地建設現場を視察。
- 1995(平成 7)年度 交換美術展(日本現代美術の紹介)を開催。  
埼玉県 : 近代美術館  
オハイオ州 : コロンバス市ライフ・ギャラリー
- 1995(平成 7)年 5月 オハイオ産品を使用した県営長瀬小坂団地が竣工
- 1995(平成 7)年 9月 県内女性団体指導者等(21名)がオハイオ州を訪問。  
州雇用部や商工会議所との意見交換、州政府事務所内託児所の視察等を行った。
- 1996(平成 8)年 9月 ホリスター オハイオ州副知事が来県、県営長瀬小坂団地等を視察
- 1996(平成 8)年11月 県議会親善訪問団を派遣。
- 1997(平成 9)年度 派遣研修として、県立高校生をオハイオ州に派遣。(～11年度)
- 1999(平成11)年 3月 オハイオ州経済交流フェアを開催。
- 1999(平成11)年10月 副知事がオハイオ州を訪問。
- 2000(平成12)年 2月 タフト オハイオ州知事夫妻が来県、「友好の確認書」に署名、新都心、志木市宗岡第二中学校等を視察。
- 2001(平成13)年 2月 オハイオ州政府、大学関係者が来県、「埼玉県・オハイオ州スカラシップ事業記念講演会」を開催。

- 2001(平成13)年 4月 知事を団長とする埼玉県アメリカ親善訪問団がオハイオ州を訪問、「埼玉・オハイオデー」を開催。
- 2001(平成13)年 7月 企業研修生派遣事業(SOCI)を開始。
- 2002(平成14)年 4月 ワールドカップサッカー大会の開始を記念し、「わくわくサッカー絵画展」を開催。
- 2002(平成14)年 4月 埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)のオープン記念式典に、オコナー オハイオ州副知事のメッセージが寄せられる。
- 2002(平成14)年11月 タフト オハイオ州知事が再選。
- 2004(平成16)年 1月 ゼルマン オハイオ州教育長が来県、川口市立並木小学校を視察。
- 2004(平成16)年 9月 タフト オハイオ州知事が来日、上田知事との会談。
- 2004(平成16)年 9月 タフト オハイオ州知事夫人が来県、県立伊奈学園高校、川口市立戸塚北小学校等を視察。
- 2005(平成17)年 9月 知事を団長とする訪問団がオハイオ州を訪問。  
日本・米国中西部会の合同会議への参加及び、埼玉県経済交流セミナーなどを開催。(9月8日～15日)
- 2006(平成18)年 7月 埼玉県・オハイオ州英語指導助手交流事業(OSET)が終了
- 2006(平成18)年 9月 知事を団長とする訪問団がオハイオ州を訪問。  
日本・米国中西部会の合同会議への参加及び、埼玉県経済交流セミナーなどを開催。(9月6日～13日)
- 2006(平成18)年10月 県内女性団体指導者等(30名)が男女共同参画推進視察のためオハイオ州を訪問、州知事夫人等と懇談。
- 2007(平成19)年 1月 テッド・ストリックランド知事が就任
- 2007(平成19)年 4月 県立春日部女子高校がオハイオ・ノーザン大学と教育連携の合意書に調印。
- 2007(平成19)年 9月 リー オハイオ州副知事が来県
- 2008(平成20)年 9月 知事を団長とする訪問団がオハイオ州を訪問。  
日本・米国中西部会の合同会議への参加及び、埼玉県経済交流セミナーなどを開催(9月3日～10日)
- 2010(平成22)年 9月 姉妹提携20周年を記念し、知事を団長とする訪問団がオハイオ州を訪問。テッド・ストリックランド州知事と会談し、互いに姉妹提携20周年記念声明を表明。姉妹提携20周年記念ビジネスセミナーを開催し、オハイオ州企業関係者150名が参加した。更にフィンドレー大学を訪問し、フェル学長と会談。機械工学系の大学生・大学院生を対象とした新たな奨学制度の創設について、合意した。

- また、日本・米国中西部会の合同会議へ参加した。(9月8日～15日)  
埼玉県議会「埼玉県・オハイオ州姉妹提携20周年」親善訪問団(12名)が現地で合流し、知事とともに姉妹提携20周年記念事業に参加した。
- 2011(平成23)年1月 ジョン・ケーシック知事が就任
- 2011(平成23)年度 オハイオ州の子どもたちから東日本大震災の被災者へのメッセージが寄せられる。
- 2011(平成23)年5月 フィンドレー大学に派遣した本県奨学生(1名)が、知事親書を携えてケーシック知事を表敬訪問。
- 2011(平成23)年8月 機械工学系奨学生の第1期生(2名)を派遣。フィンドレー大学で英語を学びながら日系企業でインターンシップ研修。
- 2012(平成24)年5月 フィンドレー大学に派遣した本県奨学生(3名)が、知事親書を携えてケーシック知事を表敬訪問。
- 2013(平成25)年7月 オハイオ州に派遣した本県企業研修生(2名)がケーシック知事を表敬訪問。
- 2013(平成25)年9月 ジョブズ・オハイオのタナー理事、フィンドレー市のミハーリック市長、フィンドレー大学のフェル学長をはじめとするオハイオ州代表団が来県、知事を表敬。
- 2014(平成26)年9月 日米中西部会に合わせて知事がオハイオ州を訪問し、ケーシック州知事と会談。
- 2015(平成27)年9月 日米中西部会に合わせてフィンドレー市長及びフィンドレー大学学長が来県、知事と懇談。
- 2018(平成30)年6月 フィンドレー市のカート教育長が来県し知事を表敬訪問
- 2018(平成30)年8月 川口市とフィンドレー市が友好都市提携を締結。
- 2018(平成30)年10月 フィンドレー市のミハーリック市長、同市ハンコック郡アライアンス(経済活動支援組織)のサドウスキー理事長をはじめとする経済訪問団が来県、知事を表敬。
- 2019(平成31)年1月 マイク・デワイン知事が就任。
- 2019(令和元)年9月 オハイオ州知事、同令夫人、在デトロイト総領事をはじめとするオハイオ州訪問団が来県し知事を表敬。
- 2019(令和元)年10月 フィンドレー市長をはじめとするフィンドレー市経済訪問団が来県、知事を表敬。
- 2020(令和2)年9月 姉妹提携30周年を記念した知事等訪問団の派遣が新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期。
- 2021(令和3)年4月 姉妹提携30周年を記念してフィンドレー大学と共同でオンラインプログラム「埼玉県・オハイオ州グローバルスピーカープログラム」を開設。

- 2021(令和3)年9月 姉妹提携30周年を記念した知事等訪問団の派遣が新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
- 2023(令和5)年3月 フィンドレー大学学長が来県し知事を表敬訪問。
- 2023(令和5)年9月 オハイオ州経済開発局長をはじめとする州訪問団が来日、都内で知事と会談。

※ 職名、地名は当時のものです。

# オハイオ州との主な交流事業

## 1 教育交流

○埼玉県・オハイオ州スカラシップ（奨学生派遣）事業（平成3年度～）

（OSUSプログラム：Ohio-Saitama University Scholarship Program）

本県在住又は在学中で、向学の志に燃え、本県を代表して両県州の礎となる奨学生を募集し、オハイオ州内の大学に奨学生として派遣する事業。派遣人数は令和5年度で70名に達しました。

なお令和2年度は1名の派遣を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期しました。（以下表の※）。

○埼玉県・オハイオ州グローバルスピーカープログラム（令和3～4年度）

（OSGSプログラム：Ohio-Saitama Global Speaker Program）

姉妹提携30周年を記念してフィンドレー大学と共同でオンラインプログラムを実施（18名）。

派遣年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
オハイオ州立大学	—	1	—	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
オハイオ大学	—	—	2	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
シャーニー州立大学	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フィンドレー大学	—	—	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	3	1	0	1	1	1

## 2 訪問団の派遣

日本・米国中西部会合同会議出席や投資セミナー開催等を通じて両地域間の経済交流の活発化を図っています。

- ・2005(H17)年度：9月、オハイオ州へ8人派遣
- ・2006(H18)年度：9月、オハイオ州へ7人派遣

## 3 過去に行った交流

### (1) 高校生の短期留学派遣（平成16年度～平成29年度）

県立高校（伊奈学園総合高校）の生徒を7月下旬から8月中旬までの約3週間、オハイオ大学に派遣して集中英語プログラムを実施しました。派遣実績：251名

### (2) 企業研修生の受入れ事業（平成3～26年度）＜経済交流＞

オハイオ州内の大学生を6月から8月にかけての約6週間にわたり県内企業で受入れていただき、日本企業の実態、企業倫理、経済事情を理解してもらうとともに、文化・習慣に触れることにより、将来の親日家、知日家を養成しました。

受入実績：88名

### (3) 企業研修生派遣事業（平成13～25年度）＜経済交流＞

県内の民間企業に勤務している方や県内に在住・在学する大学生等を対象に、

7月から8月にかけての約6週間にわたりオハイオ州内の企業に派遣。

派遣実績：29名

(4) 埼玉県・オハイオ州英語指導助手交流事業（平成2～18年度）

（OSETプログラム：Ohio-Saitama English Teaching Program）

オハイオ州の青年を英語指導助手として招致し、県内の中学校等に配置して、日本人教師と一緒に生きた英語指導を行う事業。

派遣実績263名

年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
人数	6	12	17	17	20	19	21	19	20	22	20	21	19	16	10	2	2

(5) ボランティア交流（平成5～13年度）

ボランティアを相互に派遣し、現地の福祉施設やボランティア団体等の訪問を通じて、お互いの制度を学び、資質向上を図りました。

年度	5	6	7	8	9	10	11	12	13
派遣	10	-	10	-	-	8	-	5	-
受入れ	-	9	-	-	4	-	4	-	3

※ 9～12年度は県社会福祉協議会への補助事業として、13年度は県社会福祉協議会の事業として実施。

(6) 高校生の派遣研修（平成9～11年度）＜教育交流＞

県内の高校生を平成9, 10, 11年度に渡り12名ずつオハイオ州に派遣し、テーマ別の研修や、ホームステイなどを行いました。

(7) 交換美術展の開催（平成6、7年度）＜文化交流＞

埼玉県とオハイオ州双方の地において、日本及びアメリカの現代美術の現状を紹介する展覧会を開催しました。

年度	開催日時	テーマ
6	H6. 7. 28～H6. 9. 16（コロンバス市ライフ・ギャラリー）	アメリカ現代美術の紹介
	H6. 10. 15～H7. 1. 22（埼玉県立近代美術館）	
7	H7. 6. 10～H7. 7. 30（埼玉県立近代美術館）	日本現代美術の紹介
	H7. 9. 14～H8. 1. 6（コロンバス市ライフ・ギャラリー）	

## 関係機関一覧

機 関 名	連 絡 先
<p>ジョブズオハイオ (オハイオ州海外企業誘致オフィス)</p>	<p>〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル6階 TEL 03-5219-1474</p>
<p>オハイオ州政府開発局 国際貿易部</p>	<p>77 South High Street P. O. Box 1001 Columbus, Ohio 43216-1001, U. S. A TEL 1-614-466-2264</p>
<p>在日本アメリカ合衆国大使館</p>	<p>〒107-8420 東京都港区赤坂1-10-5 TEL 03-3224-5000 <a href="https://jp.usembassy.gov/ja/">https://jp.usembassy.gov/ja/</a></p>
<p>外務省北米局北米第一課</p>	<p>〒100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1 TEL 03-3580-3311 <a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/">http://www.mofa.go.jp/mofaj/</a> (外務省ホームページ)</p>
<p>在アメリカ合衆国日本国大使館</p>	<p>2520 Massachusetts Avenue NW, Washington DC, 20008 U. S. A. TEL 1-202-238-6700 FAX 1-202-328-2187 <a href="https://www.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html">https://www.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html</a></p>
<p>在デトロイト日本国総領事館 (ミシガン・オハイオ州管轄)</p>	<p>400 Renaissance Center, Suite 1600, Detroit, Michigan, 48243 U. S. A. TEL 1-313-567-0120 FAX 1-313-567-0274 <a href="https://www.detroit.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html">https://www.detroit.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html</a></p>
<p>埼玉県県民生活部国際課</p>	<p>〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL 048-830-2713 FAX 048-830-4748 <a href="http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0306/index.html">http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0306/index.html</a></p>

# オハイオ州 State of Ohio



(州旗)



(州章)

州の愛称: トチノキの州  
The Buckeye State

## オハイオ州との交流の概要

令和6年3月

発行: 埼玉県県民生活部国際課

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL: 048-830-2713 FAX: 048-830-4748

E-mail: a2705-09@pref.saitama.lg.jp

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0306/>